

IT系女子のいま

県立IT短大OG×座談会



県立IT短大

Ibaraki Prefectural Junior College of Industrial Technology

座談会

県立IT短大OG×座談会

IT系女子のいま

IT企業の第一線で活躍されている県立IT短大の卒業生をお招きし、IT系女子のいまを教えてくださいました。



黒澤沙紀さん

常陽コンピューターサービス
株式会社 勤務
水戸第三高等学校 出身



檜山友美さん

日本テクノストラクチャ
株式会社 勤務
茂木高等学校 出身



三森朋子さん

関東情報サービス株式会社
勤務
中央高等学校 出身



いま、どんなお仕事をしてるんですか？

三森：建設機械メーカーの販売システムの保守をしています。お客様から要望をヒアリングして、さらに使いやすくなるように改善なども行っています。クレーン車やブルドーザーを海外にも輸出をしているので世界を股にかけて仕事をしているって感じです(笑)

檜山：決済端末のソフトウェア開発をしています。よくコンビニとかスーパーのレジでカードをかざすだけで支払いができるのってありますよね？アレを作っているのって、私です!(笑)

黒澤：檜山さんが作っていたんだ!すごい、私も使ってるよ〜。私は常陽銀行グループのホームページの作成をしています。ボタンをクリックして資料請求できるページってありますよね？アレを作っているのって、私です!(笑)作ったモノが目に見えるっていいよね。

三森：わかる!こないだ納めたシステムのマニュアルに作成者として私の名前が書いてあって、歴史に名を刻んだって思った(笑)

どのようなことにやり甲斐を感じていますか？

檜山：入社したての頃は言われたことをやるだけで精一杯でした。今では、任せてもらえる仕事が増えたり、逆にアドバイスを求められたりして必要とされているのが嬉しいですね。

黒澤：うん、わかる!任せてもらえるってワンランク上にあがった気がする(笑)

三森：個人として認めてくれるのが嬉しいよね。社会とつながっているというか、世の中に必要とされているとい

うか、そんな感じです。自分の提案が通って、お客様から感謝の言葉をもたらったときは嬉しかったな〜。

黒澤：まさか自分がこういうモノを作れるようになるなんて思ってもみなかったから、あ〜成長しているな〜って思います。ホームページは見るもので、作るものだとは思ってませんでしたから（笑）

バリバリ活躍しているけど、どうしてIT系の分野を選んだんですか？

黒澤：えっと…正直、なんとなくです。プログラマーってワードとかエクセルをやるって思ってたんですよ（笑）

檜山：実は私も（笑）

三森：もちろん私も（笑）短大で学んで行くうちに、あ〜こういうのも面白いなあって思うようになってきたかな〜。

黒澤：うんうん。プログラムをつくって動くようになると面白いよね。

檜山：最近ではIT系の分野は、女性が活躍できる分野なんじゃないかな〜って思います。

なぜ女性技術者が求められていると思いますか？

檜山：仕事がいねいだって上司に言われます。プログラムは人がつくるのでミスがつきものです。だから1つずつ丁寧にチェック項目を確認していきます。



IT系女子のある1日



-
- 7:00 起床、準備
-
- 8:30 出勤
-
- 9:00 チームミーティング
一日のスケジュールを確認します。
-
- 10:00 設計書作成
11:00 システムの設計書を作ります。
-
- 12:00 昼食
-
- 13:00 設計書作成
-
- 14:00 お客様とのWebミーティング
要望のヒアリングなどをします。
-
- 15:00 システム開発
16:00 設計書どおりにプログラミングをします。また、作ったプログラムが正しく動くかテストをします。
-
- 17:30 退勤
-
- 18:00 プライベートタイム
友達と食事に行ったり、自由に過ごします。
-

座談会の先輩たちが楽しく学んだ



県立IT短大ってこんなところ



ネイティブの先生から生きた英語を学びます



ワークショップやイベントを開催したりしています

課題をみんなでディスカッションしながら解決していきます





茨城県立産業技術短期大学校



広域MAP

鹿島臨海鉄道大洗鹿島線 常澄駅下車…徒歩7分



詳細MAP



茨城県立産業技術短期大学校

本校は「職業能力開発促進法」に基づく職業能力開発短期大学校です。

〒311-1131

茨城県水戸市下大野町6342

Tel.029-269-5500 Fax.029-269-5582

[URL] <http://www.ibaraki-it.ac.jp/> [E-mail] kyoumu@ibaraki-it.ac.jp